

ASHIGIN REPORT 2016

ありがとうをチカラに変えて。

日本最古の教育機関 足利学校

歴史から紐解く～足利の観光地～の今と昔

あしぎんビジネスプラン・グランプリ!

あしぎんの支店のある街 vol.2 ～栃木市・秩父市～



地域と共に生き、 地域の豊かさの創造に 寄与し続けてまいります。

皆さまには、平素より
誠にありがとうございます

足利銀行をお引き立ていただき、
ます。

株式会社足利銀行 取締役頭取 **松下 正直**

地域と共に成長する銀行

現在、当行が取り組んでいる中期経営計画「あしぎんWAY」は、人口減少等による地域経済の縮小懸念など経営環境が厳しさを増すなか、「地域経済成長への貢献」という当行の存在意義をあらためて確認し、「地域と共に成長する銀行＝地域のメインバンク」となるために何をなすべきかを定めたものです。

この中期経営計画「あしぎんWAY」における重要なコンセプトの一つが、「密着軸」です。「密着軸」とは、地域金融機関であればこそのお客さまとの深い関係性を表現した言葉です。具体的には、お客さまとのコミュニケーションを通し、課題を共有し、ともにその課題を解決していこうとするものです。

当行は、こうした考えのもと、様々な取組みを行っています。今回の「ASHIGIN REPORT 2016」

では、ABL（動産担保融資）を活用した課題解決例を紹介させていただきました。

地域銀行である当行は、営業基盤である地域のお客さまの成長なくして自らの成長もありえません。「密着軸」をベースにお客さまの課題解決を成し遂げることで「地域と共に成長する銀行」を目指してまいります。

これからの足利銀行

平成28年10月1日、当行と常陽銀行が経営統合し、「めぶきフィナンシャルグループ」が発足いたしました。

社名の「めぶき（芽吹き）」は、「樹木の始めること」を意味し、新金融グループの知見と創意を結集させることにより、地域に新たな価値と活力を芽吹かせ、地域とともに持続的成長を実現してい

くという両行の思いが込められています。

当行と常陽銀行は、「地域と共に成長する銀行」でありたいという思いを共有しています。

これからの足利銀行は、創業以来の歴史に裏付けられた伝統・スタイルを大切にしながらも、地域への思いを共有する常陽銀行と共に、統合により形成される広域ネットワークと質の高い総合金融サービスといった単独ではなし得ないメリットを最大限に活用することで、より地域のお客さまに密着し、ご期待に応えてまいります。

役職員一同全力を尽くしてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ASHIGIN REPORT 2016

CONTENTS

01 トップメッセージ

03 法人のお客さまへ

特集 あしぎんの事業性評価

お客さまとの信頼関係を大切にしたい



地域の成長を支えたい！
あしぎんの企業サポート体制

07 **あしぎん**
ビジネスプラン・
グランプリ



09 **歴史から紐解く**

史跡足利学校／あしかがフラワーパーク



13 **あしぎん NEWS TOPICS**

15 あなたのストーリーの隣にいたい。

17 **CSRレポート**

足利銀行が地域のためにできること
～金融教育編～

19 **あしぎんの支店のある街 Vol.2**
栃木市／秩父市

21 **営業エリアのご案内**

23 **常陽銀行との経営統合**

26 **財務データ**

特集

あしぎんの事業性評価

お客さまとの信頼 関係を大切にしたい

足利銀行では、企業の事業内容や成長可能性を評価する“事業性評価”を推進し、お客さまが抱える課題解決に取り組ん
事業の継続・成長の支援に努めることにより地域全体の活性化をはかってまいります。

でおります。事業性評価を通してお客さまとの信頼関係を構築し、

経営において「つながり」を重視する鈴木モータース

創業は昭和21年4月、現在は屋号を「BAIKUYA」として輸入バイクを専門的に取り扱う株式会社鈴木モータース。ハーレーダビ
ッドソンをはじめとする海外人気バイクメーカーのBMW Motorrad、ドゥカティ、トライアンフなど計6社のバイクを販売する全国でも数
少ない輸入バイクディーラー。お客さまのこだわりや要望に対する専門店ならではの親身な対応で、多くの愛好者から信頼を得ている。



会社概要

創業：昭和21年4月
設立：昭和45年10月
業種：輸入オートバイ販売・整備
売上金：6億3千万円（2016年3月期）
従業員数：21人
ショールーム住所：栃木県宇都宮市築瀬町1535-7



全国でも
数少ない複数の
輸入バイクディーラー

当社は全国でも希少な多数メーカーの輸入バイクを取り扱う販売代理
店という強みを持つ。一方、集客力を高めるために常に100台近い商品
を取り揃えておく必要がある。また、ブランドイメージを維持するため、
定期的にショールームを改装しなければならない。これらに必要な資金を
安定的に調達していくことが、当社の経営課題の一つであった。この経営
課題の解決に「ABL（動産担保融資）」の手法を活用した事例である。

2年前、鈴木社長は取引の窓口となっている宇都宮東支店に新たな借
入の相談を持ちかけた。相談を受けた宇都宮東支店は当社の財務上の弱
みでもあった“在庫”に着目した。“在庫”である輸入バイクは資産価値
が高く、その価値は長年下がらない。担当はこの魅力ある在庫を資金
調達に活用する方法はないかと考え、経営課題を解決する手段として、
ABLを活用することを提案した。本部動産評価アドバイザーとも連携し、
ABLを導入することで得られる効果について丁寧に説明を行った。

ABLには財務上は弱みである在庫を活用することで、必要に応じた安
定的な資金調達が可能にするという利点がある。また、販売状況（仕入・
販売による在庫の変動）に応じて借入と返済が随時可能であるため、資
金繰りの安定化にも繋がる。当社はこの点を評価し導入を決定した。新た
な資金調達手段を活用することで、弱みを強みに変え、「安定的な資金調
達」という当社の経営課題の一つを解決するに至ったわけである。

また、ABL導入のメリットとして、在庫管理状況の定期的なモニタリ
ングを行うため、在庫管理のノウハウが蓄積されてきており、より短い周
期で売れ筋商品の動
向が把握できるよう
になり、利益率改善に繋
げることができる、と
鈴木社長は言う。

経営課題の一つを
解決した当社。現在は
メカニック人材の確保
や育成など、次の経
営課題への対応策の
検討を足利銀行と共に
始めている。



お客さまである 社長のコメント

輸入バイクを求めるお客様は皆様こだわりがご
ざいます。形、色、重さ、質感、足が付くかどう
かなどカタログで判断できるものではなく、どう
してもその現物が必要であり、常に在庫を厚くし
ておく必要があります。その在庫を「事業資産と
して評価」するご提案は初めてのことで、銀行には
常に気軽に相談できる存在でいてほしく、また必
要なときにこういったご提案をして頂ける存在で
あってほしいと思います。

大型バイクに出会う機会はなかなか
か少ないと思いますが、知って
さえもらえればその魅力を理
解してくれる人は多いはず。バ
イクに触れる機会の提供、安
全運転や運転マナー向上など
様々な取組みで二輪業界を盛り
上げていきたいと思っています。



代表取締役社長
鈴木豊史

担当者コメント

担当として最初に当社を訪問させていただいた
時は、ちょうど現会長から現社長への事業承継の
タイミングでした。そこで会長、社長から、事業
における課題、今後の展望などの話を聞きました。
新社長の誠実さ、バイクに対する知識や情熱
が従業員にも浸透しており、絶対に継続していけ
る企業だと確信しました。

2年前の店舗改装時に現会長から商品在庫に
ついての説明を受け、これを何か利用できない
か?と考え「ABL提案」となりました。「事業性評
価」とは、お客さまの「本業」につ
いて、銀行が、何かお力にな
れることはないか、というアイ
デアを生み出す「機会」である
と考えます。

当社ショールームは旧国道4
号線沿いの築瀬町にありま
す。是非一度お立ち
寄りいただき、輸入
バイクの魅力に触れ
ていただければ幸いです。



宇都宮東支店次長
橋本守男

地域の成長を支えたい！ あしぎんの企業サポート体制

足利銀行の本部体制は19部5室40グループから成っており、営業支援、商品企画、業務改善・管理などそれぞれの専門部署が担当しています。お客さまの課題解決にあたっては、営業店と関係部署が連携し、お客さまのニーズに合わせた専門性の高いコンサルティング機能を発揮しています。

売上増のために販路を拡大したいな…

財務体質を改善する方法はないかな…

本業の中身をわかってくれる銀行はないかな…

海外へ進出したいけどどうすれば…

そんな時は！

私たちに
ご相談
ください！

地元にとってなくてはならない皆さまのビジネスを支える

あしぎんのプロ集団



ビジネスソリューション営業部
萩原 伸彦

お客さまが一番望まれていることの多くに販路の拡大があります。そのニーズに応えるため、ビジネスマッチングの機会をお客さまに幅広く提供できるよう心がけています。



ビジネスソリューション営業部
若林 幸広

事業承継はいつか必ず訪れる問題です。お客さまのお考えを十分にお聞きして、事業の継続に繋がるより良いプランをご提案します。



営業推進部
渡邊 晃

お客さまのビジネスモデルや強みを十分に理解し、課題解決や夢の実現に向けた価値あるご提案・ご融資ができるよう一生懸命取り組んでいます。



コンサルティング営業部
青柳 裕紀

お客さまと金融商品取引業者との間に立ち、お取引口座の開設や債券のご購入など従来の金融商品に留まらない総合的なコンサルティングを提供します。



地域振興部
小林 誠

各自治体を訪問し、地方創生に向けた地域活性化のご提案、お手伝いをさせていただいています。幅広くご相談いただけるよう、知恵を絞り、汗をかいて業務に取り組んでいます。



市場国際部
廣田 美帆

海外事業に関する様々な経営課題をお聞きして、課題解決のためのお手伝いをさせていただきます。私は中国出身ですので、自分の経験、語学力を活かしたサポートを心がけています。

あしぎんBUSINESS FLASH

とちぎ食の展示・商談会2015 ものづくり企業展示・商談会2015の開催

当行では、「食と農」や「ものづくり」に関する事業を営む地元企業の販路拡大を支援し地域経済の活性化に貢献することを目的として、各種展

示・商談会を開催。各企業自慢の商品の展示PRや、事前に募集したバイヤーとの個別商談の場を設けることで活発な商談を支援しています。



マイナンバー管理システム『m-Bank』の販売

株式会社あしぎん総合研究所において、平成28年4月よりUSBマイナンバー管理システム『m-Bank』の販売を開始。マイナンバー制度を踏まえ、給与受給者や報酬受給者の個人番号を一元管理するためのパッケージソフトウェアを自社開発しました。



地元の企業を応援!

あしぎん

ビジネスプラン・グランプリ

地域で産業革新や雇用創出につながる優れたビジネスプランを表彰し、事業拡大に向けたサポートを行う取組みとして、第1回「あしぎんビジネスプラン・グランプリ」を開催いたしました。平成27年11月から12月までの募集期間に214件の応募をいただき、第1次・第2次・最終審査を経て、グランプリ賞1件、優秀賞3件、奨励賞4件、特別賞5件が選定されました。

グランプリ賞	菊地歯車 株式会社【栃木県】	PICK UP	1
優秀賞	森林ノ牧場 株式会社【栃木県】	PICK UP	2
	株式会社 スズキプレシオン【栃木県】		
奨励賞	株式会社 雀宮産業【栃木県】		
	グリッドロー 株式会社【栃木県】		
	商騎屋本舗 株式会社【埼玉県】		
特別賞	株式会社 ティー・アンド・アイ【埼玉県】		
	合同会社 ライフサイズモビリティ【栃木県】	PICK UP	3
	株式会社 スカイフィッシュ【栃木県】		
	株式会社 フクル【群馬県】		
	株式会社 マックス【栃木県】		
	株式会社 マルゼン【栃木県】		
	株式会社 湯原製作所【栃木県】		

足利銀行は営業ネットワークと銀行業のノウハウをフルに活用し、地域経済の活性化と地方創生の実現に向けて、受賞プランの事業拡大に向けたサポートを行ってまいります！
受賞プラン13事業のうち、グランプリ賞、優秀賞、奨励賞となった3事業を紹介いたします！

1 グランプリ賞 菊地歯車株式会社

代表取締役 菊地 義典

未来をつくる企業です

菊地歯車は歯車の PROGRESS & HARMONY

創造と技術のハーモニー

航空機の次世代エンジン 低圧タービンプレード

受賞事業内容は、フランスの大手航空機エンジンメーカーのスネクマ社との直接取引を行う事業計画（航空機部品への本格参入）。スネクマ社が開発した次世代エンジンの低圧タービンプレード（羽根）を製造する。

本タービンプレードは部品形状が複雑で要求精度も厳しく、高レベルの精密加工技術が必要となる。さらに、一つのエンジンに100枚以上を搭載する数モノ部品であることから中小企業では困難と言われてきたが、高品質を維持しつつ効率的な量産工程を確立した。

航空機の世界発着回数は平成25年1年間で約200億回（平成5年（20年）対比で約2倍に増加）。市場規模625兆円の巨大産業であり、アジアを中心に今後も需要増加が見込まれている。



ひとこと!

最終審査会場において、松下頭取からグランプリ賞金300万円の目録を手渡された菊地社長は、「事業をしっかり立ち上げ、皆さんの期待に応えられるよう心新たにしたい。まずは頑張ってくれた社員に報告したい」と語ってくれました!



発酵バターと乳酸菌飲料

受賞事業内容は、放牧されたジャージー牛の牛乳を使用した発酵バターと乳酸菌飲料の製造。同社のバター製造において大量にできる脱脂乳を無駄なく使用し高付加価値の商品（「発酵バター」と「乳酸菌飲料」）を作る。

「発酵バター」は、牛乳をクリームと脱脂乳に分離した後、クリームを乳酸菌・酵母で発酵させてバターにする。発酵することで芳醇な香りが生まれ、高級で付加価値のついたバターになる。

「乳酸菌飲料」は、牛乳をクリームと脱脂乳に分離した後、脱脂乳を発酵させ、他の原料も加えて加工する。糖度を上げることで賞味期限約1年間を見込んでおり量産もしやすくなる。



ひとこと!

ジャージー牛は成分高く風味豊かな牛乳が取れ、放牧の飼育によりビタミンなどが豊富で季節感ある良質なお乳になります。しかし、生産量はホルスタイン種より低く牛舎内で飼育するほうが効率的なため、ジャージー牛を放牧で飼育することは全国的にも稀なことです。バターや乳酸菌飲料は人気商品!那須の高原で良質に育ったジャージー牛乳の風味ある商品をお楽しみください!

2 優秀賞 森林ノ牧場株式会社

代表取締役 山川 将弘

放牧されたジャージー牛の牛乳を使用した発酵バターと乳酸菌飲料の製造



3 奨励賞 合同会社 ライフサイズモビリティ

代表 近藤 修五

移動を創り、社会を創り、文化を創る。

次の世代に継ぐ新しいモビリティ文化を創造する

ニューコンセプト&デザインの電動アシスト自転車

受賞事業内容は、ニューコンセプト&デザインの電動アシスト自転車。電動アシスト自転車を個人の移動手段として広く普及させるために、魅力ある商品を提案することが必要であると考え、電動アシスト自転車の新しいコンセプトを提案する。



市販の電動アシスト自転車は、大容量のバッテリーを搭載し、一充電走行距離を確保しているが、重い車体を走らせるためには常にバッテリーの電気を使う大変効率の悪い乗り物になっている。

同社は全く逆の発想で、必要最低限のバッテリーを搭載し、車体重量をできるだけ軽くし、運動性能の高い自転車と組み合わせることで平坦路ではほとんど電気を使わず、登坂ではアシストが必要とするところのみ電気を使うシステムとしている。

軽量で運動性能に優れた電動アシスト自転車をベースに、実用性・趣味性の高い、生活を豊かにする、今までにないコンセプトとデザインで新たな商品を創造していく。

ひとこと!

現在、電動アシスト自転車の市場は90%が女性であり、脚力を補うための電動アシスト自転車为主体です。同社ではこれまでユーザーとして少数だった20~60代の男性をターゲットとし、特に都市部で車を持たない人や、車の代替として自転車を通勤や通学の移動手段とする人、休日は趣味や健康のため自転車を楽しむ層などをターゲットとしています!



史跡足利学校



日本の教育の礎を築いた
日本最古の教育機関

最古にして最高の教育機関

足利学校の創建については諸説ありますが、室町時代の永享11年(1439年)に、関東管領で足利氏家臣の上杉憲実(うえずぎのりざね)が、現在国宝に指定されている書籍を寄進し、鎌倉円覚寺から僧・快元(かいげん)を招いて初代の座主(しょうしゅ=校長)とし、学校を再興したことが分かっています。

足利学校は、応仁の乱以後の戦乱の世の中でも学問の灯を絶やすことなくとし続け、最盛期の生徒数は3,000人とも言われており、宣教師フランシスコ・ザビエルから「日本国中最も大にして、最も有名な坂東の大学」と世界に紹介されました。

日本の教育の礎は足利から

江戸時代の末期には「坂東の大学」の役割を終え、明治5年に幕をおろしましたが、廃校直後から有志による保存運動が展開されるなど、郷土のシンボル、心のよりどころとして足利学校の精神は市民の中に連綿として生き続け、平成2年の復原完成へとつながり、教育の原点、生涯学習の拠点として、新しい学びの心の灯をともししています。

また、足利学校は中世以降の日本各地の教育機関のモデルになった点を見ても、足利の地域という枠を超え、日本の教育に大きな影響を与えた存在でした。



DATA

参観料：一般 420円
高校生 210円(中学生以下無料)
受付時間：4月～9月：午前9：00～午後4：30
10月～3月：午前9：00～午後4：00
連絡先：TEL 0284-41-2655
〒326-0813 栃木県足利市昌平町2338

ちなみに！

足利学校とともに、「近世日本の教育遺産群」として水戸市の「弘道館」も同時に日本遺産に認定されました。弘道館は水戸藩主徳川斉昭により開設された日本最大の藩校です。



織姫神社

『足利来るなら織姫様の 赤いお宮を目じるしに カラリコトントン カラリコトン 足利絵の街 機(はた)の街』と足利音頭に歌われた足利織姫神社。

ここには、1,300年の歴史と伝統を誇る機業地足利の守護神が奉られており、産業振興と縁結びの神様として足利市民に広く親しまれています。

この神社は、明治12年に建てられましたが、翌13年に火災により焼失してしまいました。その後、昭和9年に社殿再建に着手、3年の歳月をかけて当時では珍しい鉄筋コンクリートで昭和12年、現在の社殿が完成しました。

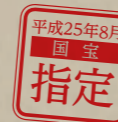
朱塗りのお宮は緑に映えて景観が美しく、また、境内からは関東平野を一望できます。



DATA

連絡先：TEL 0284-22-0313
〒326-0817 栃木県足利市西宮町3889

ばんなじ 鑿阿寺本堂



足利学校の北西に立つ鑿阿寺本堂は、室町幕府初代將軍足利尊氏(あしかがたかうじ)の父・貞氏(さだうじ)が正安元年(1299年)に再建したものです。

当時最新の寺院建築様式の一つであった禅宗様(ぜんしゅうよう)をいち早く取り入れた点が評価され、平成25年に国宝に指定されています。

DATA

連絡先：TEL 0284-41-2627
〒326-0803 栃木県足利市家富町2220



足利銀行と鑿阿寺のつながり

足利銀行の行章は「マルニ」を使用していますが、この紋様は、当行発祥の地ゆかりの足利家の家紋に由来しており、「地域のお客様と足利銀行が円満に和合し、互いに発展していく姿」を表しています。また、この紋様を使用するにあたっては、足利一門の氏寺である鑿阿寺の了承をいただきました。

ここには、職員一人ひとりが、創業の精神である堅実経営と地元密着の営業姿勢を貫くことや、企業理念(「豊かさの創造に寄与する」「地域と共に生きる」「誇りと喜びをもって行動する」)を具現化していくこととお約束するという意味が込められています。





地方創生レポート Regional Revitalization

あしかが フラワーパーク

地方創生とは、地方がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を築くこと。
今回は、足利市の集客の要として国内外からの観光客を呼びこむことに成功した「あしかがフラワーパーク」の事業の取組みについてご紹介します。

DATA

入園料：花の咲き具合で変動
開園時間：季節により変更
ホームページ：https://www.ashikaga.co.jp/
連絡先：TEL 0284-41-2655
〒326-0813
栃木県足利市昌平町2338

詳しくは
HPへ

■ 開園当初は厳しい経営が続く

今からちょうど20年前の1996年2月に大藤4本を現在地に移植し同園はスタートしたが、開園から3~4年間は、来場者目標40万人に対し20万人程度で推移し、たいへん厳しい経営を余儀なくされた。当時はあまり認知されていないことに加えて、移送の際、トラックに載る程度までサイズを小さくしたため、本来の見応え感を取り戻すのに時間が必要だったことが一因だという。

■ 徹底した情報発信と新しい魅力の創造で集客が拡大

その後、「藤の予想以上の成長力（生命力）」と「懸命な経営努力」により、2010年には、初めて100万人を超え、今年度は、123万人の集客を記録するまでに至った。ここまで集客を伸ばしてきた背景には、徹底した「情報発信」と常に「新しい魅力を創造」してきた企業努力がある。

「情報発信」についていえば、折込チラシをはじめ、様々な広告媒体を複合的に活用し、徹底したPR活動を展開し続けているのだ。また「新しい魅力の創造」に関しては、1年たりとも同じ演出を続けることはないという。徹底した「お客様満足の追求」と「飽くなき探求心」といったものが経営の根底にある。

■ SNSを通じた情報拡散が外国人観光客の増加に貢献

さらに最近で特筆すべきことは、2014年にアメリカのCNNにより、日本からは唯一同園が、「フィンランドのオーロラ」などと同時に「世界の夢の旅行先10か所」に選出されたことである。「世界一の美しさを誇る大藤」を見ようと国内はもとより、4月下旬から5月上旬の藤の見ごろの時期には多く外国人観光客が訪れる。

外国人観光客は、2013年に5,000人、2014年に1万人、2015年に5万人とうなぎのぼりに増加している。国別には、台湾、中国、タイ、ベトナムなどの東アジア、東南アジアからが多く、9割近くの外国人観光客がこの時期に集中するという。またこのような外国人観光客の増加に大きく貢献しているのは、Facebook、インスタグラムなどのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）であるという。SNSを通じた「口コミによる情報拡散」は想像以上に大きいのだ。

- 2011年 「日本夜景遺産」
- 2012年 「関東三大イルミネーション」
- 2014年 「世界の夢の旅行先10か所」
- 2014年 「イルミネーションランキング 全国1位」

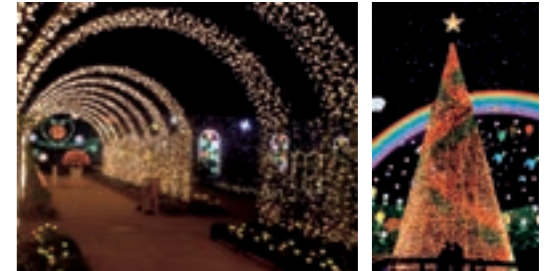
■ 「藤のフラワーパーク」から「イルミネーションのフラワーパーク」へ進化

またここ数年で「藤のフラワーパーク」とともに、「イルミネーションのフラワーパーク」というイメージがすっかり定着した。震災以降、日本全国で夜景ブームとなり、各メディアがこぞって夜景やイルミネーションを取り上げるようになったが、そんななか同園は、テーマ性を明確にし、個性ある作品づくりを続けた結果、2011年に「日本夜景遺産」、2012年に「関東三大イルミネーション」、2014年に4,300人の夜景鑑賞士が選んだ「イルミネーションランキングで全国1位」などの名誉を立て続けに獲得したからである。

今から14年前に6万球から始まったイルミネーションは、今年度は300万球までに進化し、3か月間の期間集客で東日本一を誇る57万人までに至った。

■ 従業員によるこだわりの演出と最高のコストパフォーマンスを実現

ここで目を見張るのは、イルミネーションの準備は、外部業者を一切入れず、すべて従業員が行うということである。外部業者を入れない理由は、自分たちのイメージを大事にしたいということと、外部業者に委託すると何千万円という費用がかかってしまい、ひいては入園料という形でお客様にご負担をかけてしまうためだ。他のイルミネーション施設の入園料は、通常1,000円~2,000円であるが、同園の入園料は700円で、多方面において「最高のコストパフォーマンス」との評価を得ている。年間を通して、入園料の時価制を導入しているのも、価格でお客様に満足を与えるためなのだ。



地方創生レポートを通して感じた“足利市の現状”

あしぎん総研では、栃木県の観光振興の一助になればと、5月のゴールデンウィークに、あしかがフラワーパークで国内外の観光客を対象にアンケート調査を実施しました。連日、「世界一を誇る藤」を一目見ようと、国内外問わず大勢の観光客で想像を遥かに上回る賑わいを見せていました。また、中国、タイ、ベトナムなど東南アジアの方だけではなく、アメリカ、ロシア、オーストラリアなど様々な国の方が来園していることにも驚きました。同園のこの集客力を地域経済活性化の起爆剤として活かさない手はないでしょう。アンケート調査の結果をもとに、地域へ一つでもその「ヒント」をお示しできれば幸いです。



あしぎん総合研究所 企画部 研究員
影山 明美

お知らせ

充実した特典付きのあしぎん総研の会員制度!!

年会費（年額）：12,000円（税別）
 ■ 法人のお客様以外でも、どなた様でもご入会可能!
 ■ 充実した会員サービスが月々わずか1,000円相当でご利用可能!

会員特典：

- ① 機関誌「あしぎん経済月報」配布 無料
- ② セミナーの開催 優待価格
- ③ 講演会の開催 無料
- ④ 講師派遣 優待価格
- ⑤ 企業経営サポート情報サイト「あしぎん in Box」利用 無料
- ⑥ インターネット・セミナー視聴 無料



「あしぎん in Box」

あしぎん経済月報

詳しくはWEBでご覧下さい。 [あしぎん総研](#) 検索

あしぎん NEWS TOPICS

足利銀行は、地方創生に貢献するため、金融面のほか、コンサルティングやシンクタンクなど、あしぎんグループの持つ機能、ノウハウを最大限に発揮し、積極的な推進・支援に取り組んでおります。

今後も、地域における密度の濃いコミュニケーションに基づき、円滑かつ適正な資金供給と金融サービスの提供に全力を尽くすことにより、地域ならびにお客さまの安定・発展に貢献してまいります。

北関東3行（足利銀行、群馬銀行、常陽銀行）連携による「アグリフードフェスタ2015 in 宇都宮」の開催

北関東自動車道の開通により栃木県、群馬県、茨城県の商流・物流が活性化するなか、3行が協力して取り組むことで経済圏の拡大や観光振興に寄与することを目的として、「アグリフードフェスタ2015in宇都宮」を開催。



2015

次世代認定マーク「くるみん」の取得

栃木労働局より次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主」として認定を受け、次世代認定マーク「くるみん」を取得。



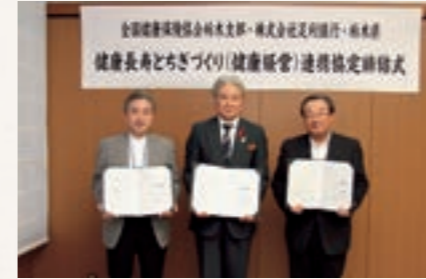
台風18号等災害義援金の寄付

記録的な被害に見舞われた栃木県に対して2,000万円の義援金を寄付。また、災害救助法適用となった栃木県内の栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、下野市、壬生町、野木町にお見舞金100万円を寄付。



健康長寿とちぎづくり(健康経営®)促進に関する連携協定の締結

栃木県の「健康長寿とちぎづくり推進条例」に基づき、栃木県および全国健康保険協会（協会けんぽ）栃木支部との3者による連携協定を締結。



「ナイチュウ」ピンバッジの寄贈

「栃木県地域福祉基金」を応援するため、推進マスコットキャラクター「ナイチュウ」のピンバッジ3,000個を栃木県に寄贈。ピンバッジは同基金に500円以上募金した方へプレゼント!



宇都宮メディア・アーツ専門学校への課題提供

広告を志す学生に能力を発揮する場を提供することを目的として、宇都宮メディア・アーツ専門学校へ積立式定期預金「ライフマップ」のキャッチコピーを課題提供。最も優秀なデザインビジュアルをチラシ等の広告印刷物として採用。



「とちぎ未来人材応援基金」への寄付

創業120周年記念事業の一環として、栃木県に2,000万円を寄付。栃木県は、県内企業に就職した大学生の奨学金返済を支援するため創設された「とちぎ未来人材応援基金」として活用。

集金連絡袋の寄贈

栃木県内でご希望をいただいた保育園・幼稚園137施設、小学校166校、中学校60校に集金連絡袋を寄贈。



2016

あしぎん創業120周年記念スペシャルマッチ(栃木SC)の開催

地元サッカーチーム栃木SCの2015オフィシャルパートナーとして、「あしぎん創業120周年記念スペシャルマッチ (vs ジュビロ磐田)」と題し、当行の冠試合を実施。



地方公共団体との連携協定の締結

- 27年 9月 足利市 企業立地等支援に関する連携協定
- 27年 11月 野木町 企業立地等支援に関する連携協定
- 28年 2月 宇都宮市 包括連携協定
- 28年 5月 小山市 包括連携に関する協定
- 28年 6月 下野市 地方創生の推進に関する協定
- 28年 9月 栃木県 移住・定住の促進に関する協定



あしぎん創業120周年記念マッチデー(H.C.栃木日光アイスバックス)の開催

日光を拠点に活動するプロアイスホッケーチームH.C.栃木日光アイスバックスのオフィシャルパートナーとして、「あしぎん創業120周年記念マッチデー (vs 王子イーグルス)」と題した当行冠試合を実施。



宇都宮市に「スポーツバイク用駐輪ラック」を寄贈

宇都宮市制120周年を記念して、当行オリジナルデザインのスポーツバイク用駐輪ラック5基を宇都宮市へ寄贈。



リース事業の営業開始(足利信用保証株式会社)

当行の連結子会社である足利信用保証株式会社内にリース事業部を立ち上げ、営業を開始。

あなたのストーリーの隣にいたい。 あしぎんです。

総合口座

普通預金に定期預金をセットし、「受取る」「支払う」「運用する」「借りる」の4つの機能を備えたオールマイティな商品

定期預金

一定期間お預入れいただくことで、おトクな金利でご利用いただける商品

〈ライフマップ〉 積立式定期預金

指定口座からの自動振替でこつこつ貯蓄

積立投資信託・ 外貨積立

毎月5千円からコツコツと分散投資

〈フリーローン〉

お使いみち自由、海外旅行や趣味などに

〈ふるり〉

女性のためのフリーローン
ご融資金額はお客さまの口座へ直接入金

〈ウェブロ〉

ご来店不要! WEBのみで契約まで完了するフリーローン

パスカル支店

インターネット専用の支店として、ご来店不要で24時間・365日いつでもどこでもお取引

インターネット バンキング

お振込みや残高照会をパソコン・スマートフォンや携帯電話で

あしぎんWEB口座

普通預金や定期預金の通帳を発行しないインターネット専用口座

あしぎん ポイントサービス

各種お取引やご預金残高をポイント化
ポイントが多いほど特典がふくらんでいくサービス

スマートフォン アプリ

ご来店不要で口座開設が可能

店舗・ATM検索やインターネットバンキングが利用できます。



教育資金贈与 専用預金

「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」の適用商品
お孫さま等へ教育資金として贈与された資金が最大1,500万円まで非課税

〈カルチュラタン〉 教育ローン

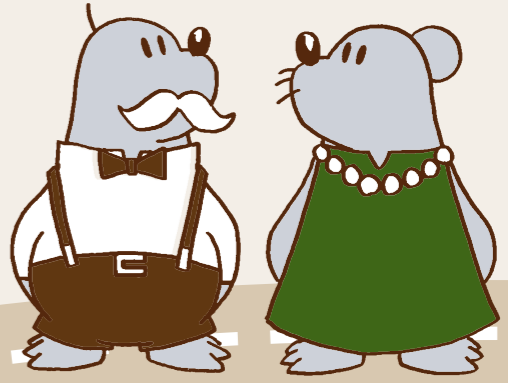
受験料、入学金、授業料だけでなく、家賃やひとり暮らし用の家電製品購入にも利用可能

NISA

毎年、非課税投資枠を使った投資が可能

ジュニアNISA

“あしぎんお守りプラン”
ジュニアNISA口座をご利用のお子さまがケガで入院された場合、足利銀行がお見舞金をご用意する保障サービス



退職金専用商品

ご退職されるお客さまの資産運用のために円定期預金が特別金利となるお得な商品

年金のお受取り 〈年金・プレ年金定期〉

金利優遇定期預金やATM手数料無料などの特典

結婚・子育て資金 贈与専用預金

「結婚・子育て資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」の適用商品

相続関連業務

遺言書の作成や相続の手続きなど総合的にサポート

投資信託

少額から購入可能! 幅広いラインナップをご案内

〈ポートスター〉 投資信託 ロボ・

アドバイザーサービス

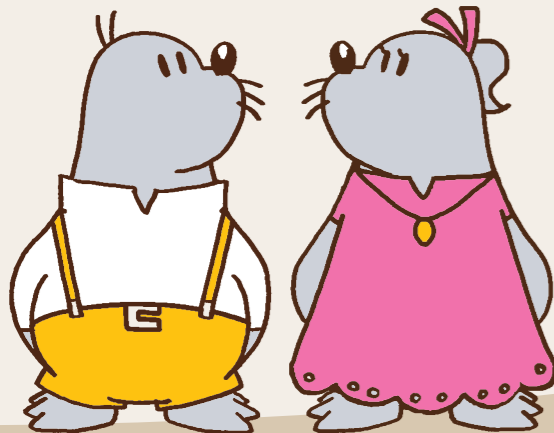
お客さまへの5つの質問によりコンピュータが自動的に最適と考えられるファンドを判断・提案

外貨預金

米ドル・ユーロ・オーストラリアドル・ニュージーランドドルを中心とした外貨預金をラインアップ

資産運用プラン

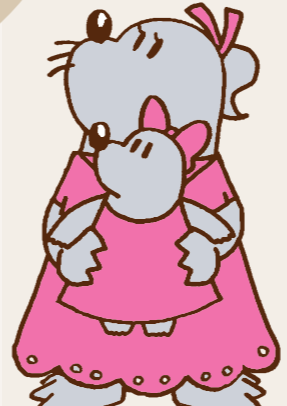
「ゆめ・かなえ・たまえ」
投資信託または外貨預金と円定期預金のセットでのお申込みで定期預金に特別金利を適用



〈GOODYカード〉クレジット 機能付キャッシュカード

GOODYカードは「DC VISA」「DC マスターカード」「JCB」の3つのブランドから選べます。

「GOODYカードJCB」は《地域優待カード(Regional Card)》として、加盟店となっていた地元の企業の店舗でさまざまなサービスが受けられる大変お得で便利な機能がついています。



〈暮らし上手〉 住宅ローン

新築・増改築、他金融機関のローンのお借換にも

〈アポイント〉 マイカーローン

車検・点検、修理、運転免許取得費用などにもご利用可能

〈住まい快適〉 リフォームローン

より快適な住環境の実現へ

保険商品

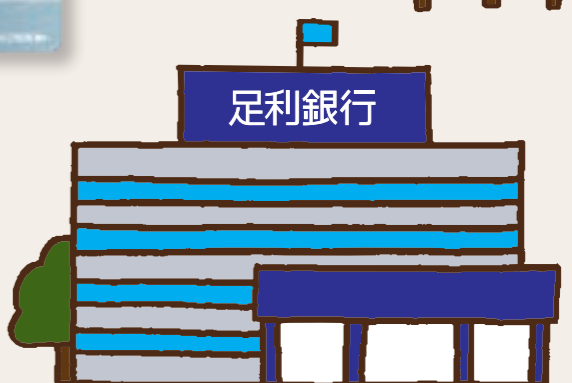
将来のための資産づくりや万一の備え、お子さまの教育への備えなどに

〈モシカ〉“Mo・Shi・Ca” カードローン

お申込みからご契約までWEB完結! ご来店不要で、お使いみちの自由なカードローン商品です。



カードローン
Mo・Shi・Ca
(モシカ)



足利銀行が 地域のためにできること

金融教育編

金融教育は、“本業を活かしたCSR”として、重点的に取り組んでいるCSRのひとつです。足利銀行では、金融に関する次世代育成を担っていくことが地域金融機関の役割であると考え、積極的に金融教育に取り組んでおります。

エコノミクス甲子園

高校生たちが楽しみながら金融経済に触れ、知識を身につける機会の提供を目的とする「全国高校生金融経済クイズ選手権『エコノミクス甲子園』栃木大会」を例年開催しております。平成27年12月に開催いたしました第3回栃木大会では、栃木県内の高校9校15チームが参加してくれました。

第一ラウンドの「筆記」から第二ラウンドの「早押し」を経て、6チームが決勝ラウンドの「記述」で競います。「筆記」と「早押し」の合計点数が高い6チームが「決勝ラウンド」に進みますが、上位8チームが数点差という、まれにみる接戦となりました。

僅差での決勝ラウンド進出、そしてその決勝ラウンドを制したのは、宇都宮高校のチーム“宇都宮高校”！ みごと全国大会への出場を決めました。

全国大会で「宇都宮高校チーム」は、筆記クイズ、プレゼンクイズ、早押しクイズなどの合計点により出場チーム44チーム中17位で勝ち抜け、さらに準決勝進出8チームまで勝ち進みましたが、決勝進出とはならず6位という成績となりました。

栃木大会に参加してくれた高校生たちはみな真剣に取り組んでくれて、「想像していた以上に大規模でとても面白かった。」「他校の高校生としてのぎを削ることができてよかった。」「これからも金融・経済の勉強をしていきたい。」等、うれしい感想をたくさんいただきました。

第3回 栃木大会 参加高校



あしぎんキッズスクール

夏休みの期間を利用して、地域の子供たちにお金の大切さや銀行の役割を楽しく学んでいただくため、栃木県金融広報委員会と連携し「あしぎんキッズスクール『お金の体験学習』」を開催しております。

キッズスクールでは、もらったおこづかいから預金やお買い物をするたびにおこづかい帳をつけてお金を管理する「おこづかいゲーム」、金庫内の見学、お金に関する(当行行員による)マジックショー、1億円の重さなどの体験をしてもらい、銀行の役割を楽しく学んでもらいます。



1億円って
重い!!



宇都宮大学への講座提供など

例年、宇都宮大学にて「地方銀行の歴史に学ぶ“金融経済の仕組み”と“地域金融機関の役割”」をテーマに当行の役職員などが講師となり、単位数2単位の講座を提供しております。

また、高校生に向けて「金融商品の基礎知識」と題し、金利や為替の仕組み、クレジットや多重債務問題など、金融トラブル回避への理解を目的とした金融教育講座を行っております。



担当部から
ひとつこと!

“地元の大学生が地元の経済について考えるきっかけとなってほしい!”そんな思いで役員を中心に7部署の職員が講師となり、担当分野の講座に取り組んでいます。



栃木市

当行の支店のある
“**栃木市**”はこんな街



栃木市は県の南部に位置し、東に筑波山、西に太平山、北に日光連山をのぞみ、市内中央に巴波川(うずまがわ)が流れる静かなたづまの街です。

江戸時代、日光例幣使街道の宿場町として、また巴波川の舟運により商人町として賑わい、見世蔵や土蔵が軒を連ね政治、経済、文化の中心として栄えた商都であり、今なお商人町の姿を残しています。

さらに栃木市は、一説では、その昔、神明宮に天照大神を祀る神明祠があり、その棟に10個の千木がついていたので、十(とお)の千木すなわちとちぎ(栃木)と名づけられたと言われている栃木県名発祥の地です。



蔵の街 とちぎ

栃木は江戸時代に京都から日光東照宮への奉幣使が毎年通る例幣使街道の宿場町として、また江戸へ通じる巴波川の舟運の要所、北関東の商都として栄えました。

市の中心街をなす大通りや嘉右衛門町通りの両側には、黒塗りの重厚な見世蔵や白壁の土蔵群が残り、当時の繁栄を偲ばせています。街の魅力は、江戸、明治、大正とその時代を語り継ぐ歴史的な建造物が数多く残されるな

か、歴史と文化が調和した日常生活の中に息づいています。きょうと訪れる人に懐かしさや安らぎを与えてくれます。

あしぎんの 支店のある街

VOL. 2

秩父市

当行の支店のある
“**秩父市**”はこんな街



秩父市は、埼玉県の北西部にあり、周囲に山岳丘陵を眺める盆地を形成しています。地域の87%は森林で、ほとんどが国立公園や県立公園に指定されており、自然環境に恵まれた地域です。また、市の中央を流れる荒川は、秩父湖、秩父さくら湖などのダム湖を形成しています。この川によって市の中心部は東西に区分され、東部の平坦部分は市街地を形成し、商店街、住宅地などが集中しています。西部丘陵地帯にある平坦地は、水田など農業用地が多くなっています。

秩父市の師走名物、秩父神社の例大祭「秩父夜祭」は、京都祇園祭、飛騨高山祭と共に日本三大曳山祭の1つに数えられています。



日本三大曳山祭 秩父夜祭

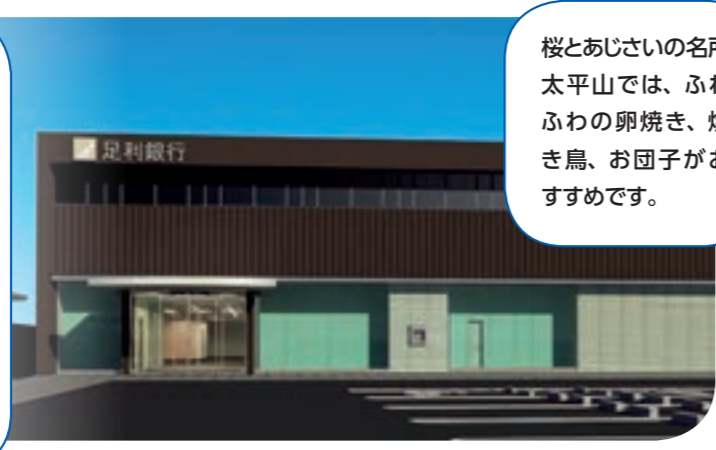
江戸時代には祭りとともに秩父絹の市が立ち、秩父の経済を大いに潤したといわれ、お蚕(かいこ)祭りとも呼ばれます。時は移り、今は絹市こそ立ちませんが、秩父に住まう人々の1年の総決算としての変わりはありません。「夜祭(よまつり)」「妙見(みょうけん)さま」などと呼ばれ親しまれてきました。勇壮な屋台囃子を打ち鳴らし、まちなかを曳き回されるのが笠鉾2基と屋台4基の山車(国重要有形民俗文化財)です。

屋台両袖に舞台を特設しての地芝居(秩父歌舞伎)や地元の花柳門と杵屋門によるひき踊りは、秩父神社神楽とともに「秩父祭り」の屋台行事と神楽として国指定重要無形民俗文化財となっています。



提供: 秩父観光協会

栃木支店
新しい栃木支店は、蔵の街とちぎを意識した外観で、相談ブースを数多く設置した“おもてなし”のお店です。近くには巴波川が流れ、歴史的な建造物が数多く残る歴史と文化が調和した街の中心街にあります。



栃木支店は平成28年8月22日、店舗敷地内に新築建替えを行いリニューアルオープンいたしました。(新店舗イメージ図)

桜とあじさいの名所太平山では、ふわふわの卵焼き、焼き鳥、お団子がおすすめです。



秩父支店は平成28年10月24日に新店舗オープンいたします。(新店舗イメージ図)

秩父支店
新生秩父支店はバルコニーを設け、秩父夜祭をゆったりと楽しめる店舗となりました。秩父は今、第2の箱根として観光客が急増している注目スポットです。わらじカツ、みそポテト、豚肉味噌漬けなどなど、グルメもたくさん! 秩父へ足を運んでみませんか。

営業エリアのご案内

当行の営業エリア



足利銀行の店舗数は154か店(平成28年9月末現在)です。北関東を中心に栃木県以外にも42拠点を有する「広域の地方銀行」として、お客さまの役に立つ、幅広い金融サービスの提供に全力を尽くすことにより、地域ならびにお客さまの安定・発展に貢献してまいります。

新店舗のオープンのお知らせ!



平成27年10月、つくば支店内に“つくばローンセンター”をオープンいたしました。茨城県内において住宅購入されるお客さまのお借入れニーズへの対応や住宅建設業者の皆さまの利便性向上に努めてまいります。

ローン専門のスタッフが各種ローン商品の説明と資金計画・返済計画等のご相談をお受けしております。皆さま、どうぞお気軽にお立ち寄りください!



営業所 / 出張所一覧

● リテールセンター ● あしぎんプラザ

栃木県 宇都宮市 本店 ● 宇都宮支店 県庁内支店 宇都宮中央支店 一条町支店 つるた出張所 南宇都宮出張所 ● 大谷出張所 峰町支店 雀宮支店 さつき団地出張所 江曾島支店 緑町出張所 ● 西川田出張所 ● 駅東口出張所 中央市場支店 ● やなげ出張所 ● 問屋町出張所 ● 今泉町出張所 宇都宮西支店 岡本支店 金井台出張所	● インターパーク支店 ● 清原出張所 宇都宮市役所支店 戸祭支店 宝木出張所 宇都宮東支店 泉が丘出張所 ● 宇都宮北出張所 パスカル支店 振込第一支店 河内郡 上三川支店 足利市 足利支店 足利市役所出張所 東支店 毛野出張所 ● 六丁目支店 葉鹿支店 足利市場出張所 ● 足利南支店	佐野市 佐野支店 ● 佐野南支店 ● 高砂町出張所 ● 赤見出張所 田沼支店 葛生支店 栃木市 栃木支店 片柳出張所 新栃木支店 藤岡支店 大平支店 ● 栃木西支店 ● 都賀支店 西方出張所 岩舟支店 下都賀郡 壬生支店 おもちゃのまち支店 獨協医大出張所 野木支店	小山市 ● 小山西支店 小山東支店 ● 犬塚出張所 小山支店 県南市場出張所 小山市役所出張所 ひとつのや出張所 間々田支店 ● 小山西出張所 下野市 小金井支店 石橋支店 ● 自治医大出張所 ● 南河内支店 鹿沼市 鹿沼支店 榎木支店 粟野支店 鹿沼東支店 日光市 今市支店 ● 今市東出張所	日光支店 足尾支店 鬼怒川支店 ● 大沢出張所 塩谷郡 宝積寺支店 ● 高根沢出張所 ● 塩谷支店 さくら市 氏家支店 喜連川支店 矢板市 矢板支店 那須塩原市 塩原支店 西那須野支店 三島出張所 南郷屋出張所 黒磯支店 ● 黒磯西出張所 ● 那須塩原駅前出張所	那須烏山市 烏山支店 南那須出張所 那須郡 黒田原支店 那須出張所 馬頭支店 大田原市 大田原支店 黒羽支店 ● 大田原南出張所 真岡市 真岡支店 ● 真岡西出張所 ● 久下田支店 芳賀郡 茂木支店 芳賀支店 益子支店 ● 市貝支店	群馬県 桐生支店 桐生市役所出張所 新宿支店 館林支店 邑楽町出張所 太田支店 ● 太田南出張所 伊勢崎支店 ● 桐生市場支店 大泉支店 前橋支店 前橋東出張所 渋川支店 高崎支店 高崎東出張所 埼玉県 浦和支店 川口支店 大宮支店 岩槻支店 越谷支店 川越支店 桶川支店 白岡支店	春日部支店 熊谷支店 本庄支店 深谷支店 秩父支店 行田支店 羽生支店 加須支店 北川辺出張所 茨城県 水戸支店 下館支店 結城支店 古河支店 ● 古河東出張所 長谷町出張所 ● 総利支店 つくば支店 福島県 郡山支店 東京都 東京支店	ローンセンター 宇都宮西ローンセンター 宇都宮東ローンセンター インターパークローンセンター 足利ローンセンター 佐野ローンセンター 栃木ローンセンター 鹿沼ローンセンター 小山ローンセンター 下野ローンセンター 古河ローンセンター 大田原ローンセンター 今市ローンセンター 黒磯ローンセンター 真岡ローンセンター 氏家ローンセンター 東群馬ローンセンター 桐生ローンセンター 伊勢崎ローンセンター 前橋ローンセンター 高崎ローンセンター 熊谷ローンセンター 大宮ローンセンター 越谷ローンセンター つくばローンセンター
---	--	---	---	---	--	---	--	---

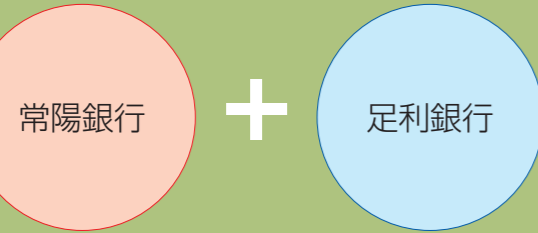


常陽銀行との経営統合

足利銀行と常陽銀行は、栃木県、茨城県を中心とする北関東地域において、それぞれが確固たる営業地盤を取り巻く経営環境が変化の中で、両行が地域に根付いた互いのブランドネームを維持しながら協働し、統合に体的には、足利銀行の完全親会社である足利ホールディングスと常陽銀行が株式交換を行い、新たに誕生する新しいスピードと高い質で、お客さま、地域、株主の皆さまの期待に応えてまいります。

有する地域のリーディングバンクとして、円滑な金融機能を提供しております。よる営業基盤の拡大と経営基盤の充実を図りつつ、経営資源やノウハウを相互活用して、地域とともに成長を目指します。具金融グループのもとで理念を共有し、足利銀行と常陽銀行が兄弟会社として事業を展開いたします。これにより、単独ではな

経営統合



株式会社

めぶきフィナンシャルグループ

英文名称：Mebuki Financial Group, Inc.

社名に込めた思い

「めぶき（芽吹き）」は「樹木の新芽が開始すること」を意味し、グループ各社の知見と創意を結集させることにより、瑞々しい発想や新しい価値が次々と生み出される様を「めぶき」という言葉で表現し、グループ名称に用いています。社名には、地域に新たな価値と活力を芽吹かせ、地域とともに持続的成長を実現していく思いを込めています。

目指す姿（戦略目標）

新グループは、両行が培ってきたお客さま持・深化しつつ、広域ネットワークを活用しスの規模・範囲の拡大を図り、「地域産業の取り組み、地域とともに成長を目指します。

ま、地域とのリレーション、地域への深い理解を維持した経済交流圏域の広がりの追求、総合金融サービス掘り起し、地域経済の活性化や新たな市場創造」に

地域の
未来を創造する
総合金融サービス
グループ

5つの統合基本戦略



グループの経営理念

質の高い総合金融サービスの提供を通じ、地域とともに、ゆたかな未来を創り続けます。

グループの創意を結集し、地域の持続的成長に貢献します。

質の高い総合金融サービスの提供により、地域社会の課題解決を図り、地域とともにゆたかな未来を創造します。



シナジー目標（平成33年度）

統合基本戦略に基づく取り組みを進めるとともに、お互いの強みやノウハウを共有し、グループの創意を結集すること等によって、シナジー効果を発揮します。

具体的なシナジー目標として、貸出金残高の増加や、業務粗利益の増加、経費の削減を図るほか、業務の効率化によって捻出した人材をお客さま対応部門にシフトしてまいります。

貸出金残高のシナジーによる増加	トップライン・コストのシナジー	営業域・戦略域への人員シフト
+7,000億円	+150億円程度	+150名程度

新規出店：15店舗程度（リース・証券含む）

平成28年3月期実績

	常陽銀行	足利銀行	単純合算
預金残高	8兆1,033億円	5兆2,245億円	13兆3,279億円
貸出金残高	5兆9,127億円	4兆2,744億円	10兆1,871億円
経常利益(連結)	476億円	303億円(※)	780億円

(※) 足利ホールディングス連結



■新会社ロゴ

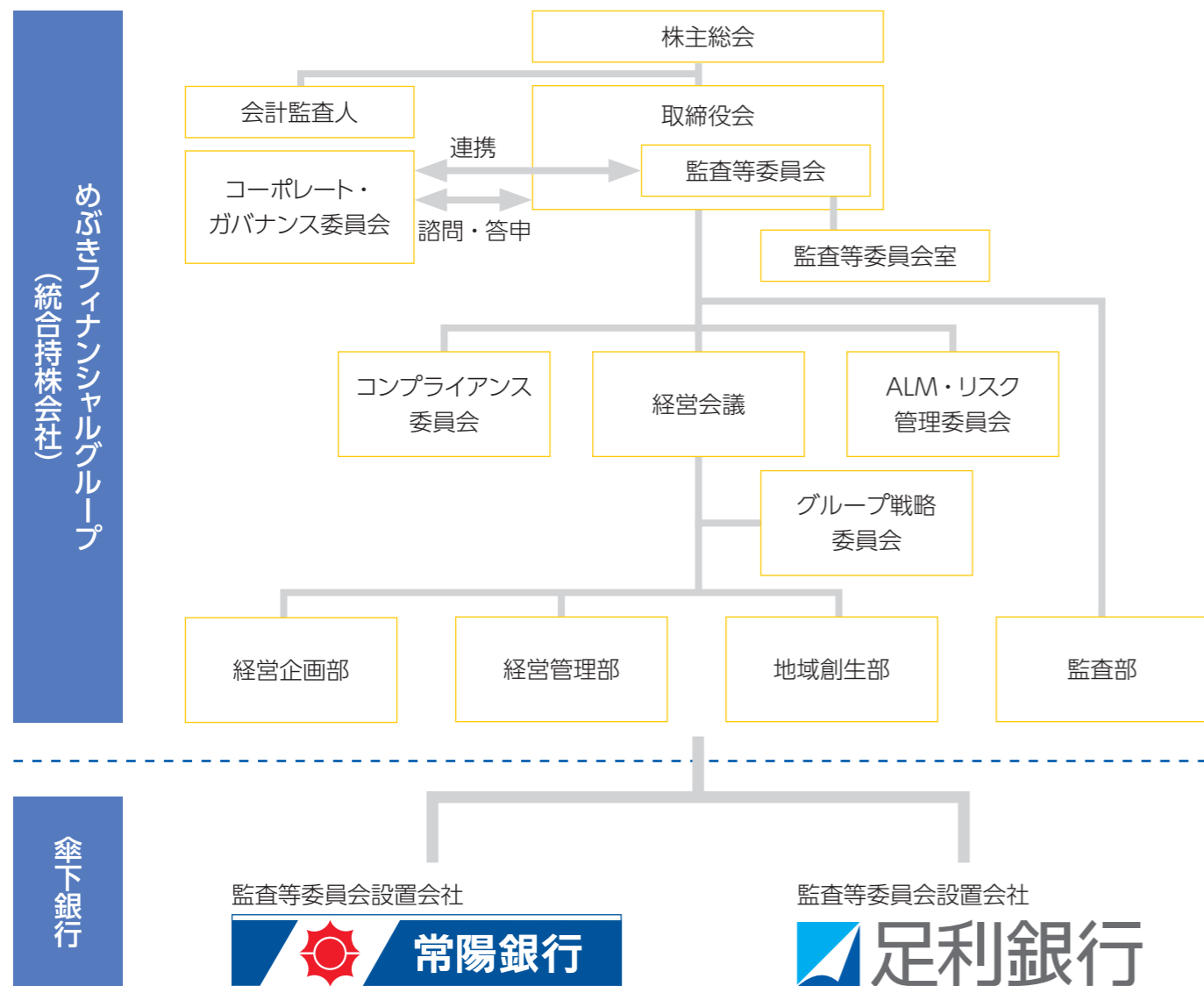
MEBUKI

めぶきフィナンシャルグループ

めぶきフィナンシャルグループは統合持株会社として、新金融グループの経営方針や戦略策定、統合効果の最大化に向けたグループ連携を主導します。また、各社への経営管理を通じ、グループ全体の企業価値を向上させる役割を担います。

統合持株会社に地域創生部を設置し、地域創生・地域経済活性化に向けたグループ連携を主導し、広域の地域創生に取り組みます。

新金融グループの経営体制図

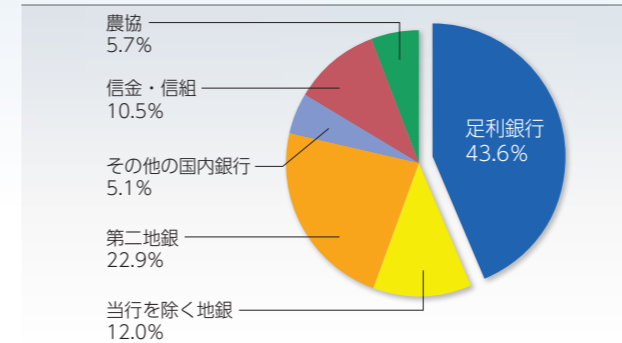


財務データ

業績ハイライト (足利銀行単体)

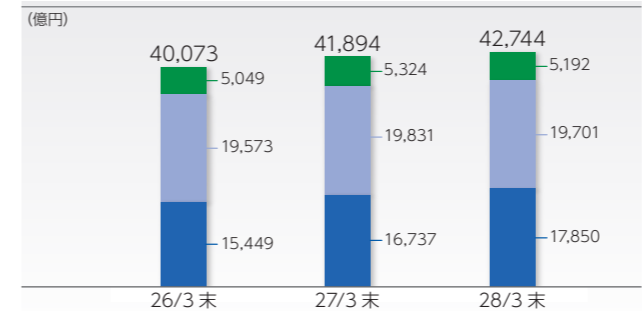
〈栃木県内シェア〉

貸出金



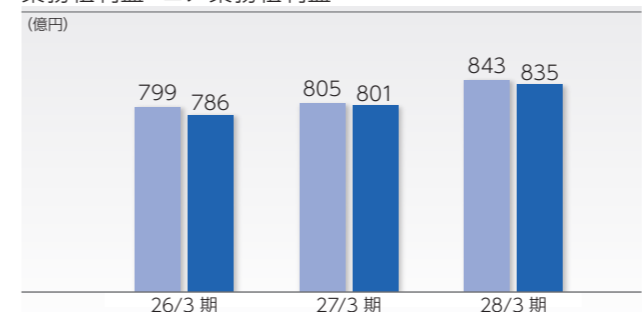
※本計数の対象金融機関は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)、信用金庫、信用組合、農協です。(当行調べ)
※シェアは、27年3月末のデータとなります。

貸出金残高



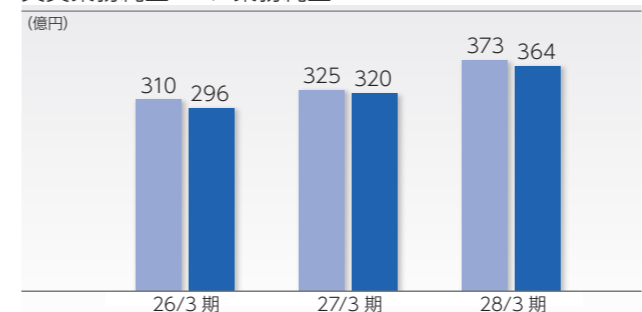
貸出金残高は、個人・中小企業向け貸出を中心として、前期末比850億円増加

業務粗利益・コア業務粗利益



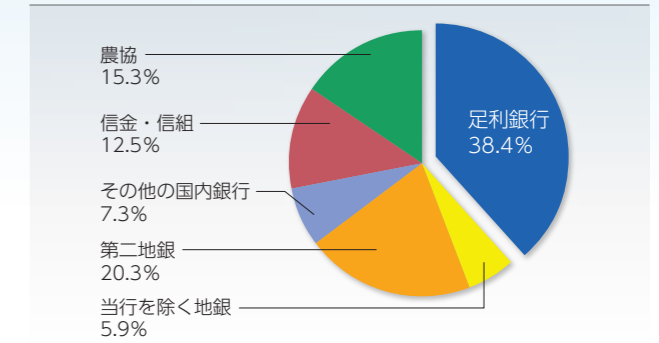
資金利益、役員取引等利益の増加により、業務粗利益は、前期比37億円増加
国債等債券損益を除いたコア業務粗利益も、前期を33億円上回る

実質業務純益・コア業務純益

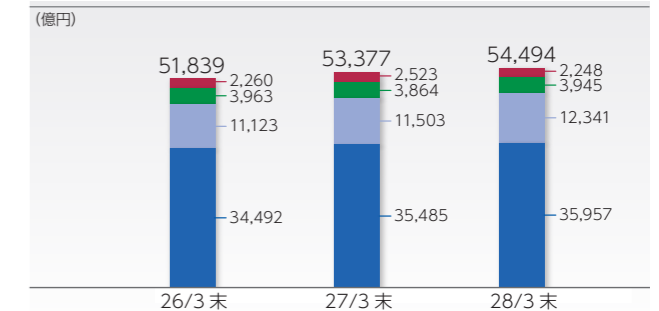


実質業務純益は、コア業務粗利益の増加、経費の減少等により前期比47億円増加
国債等債券損益を除いたコア業務純益も364億円となり同比43億円増加

預金

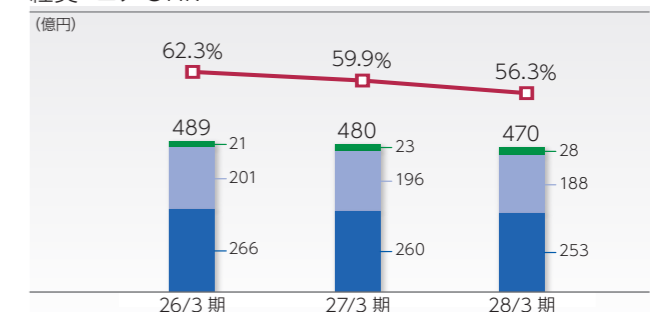


預金等残高



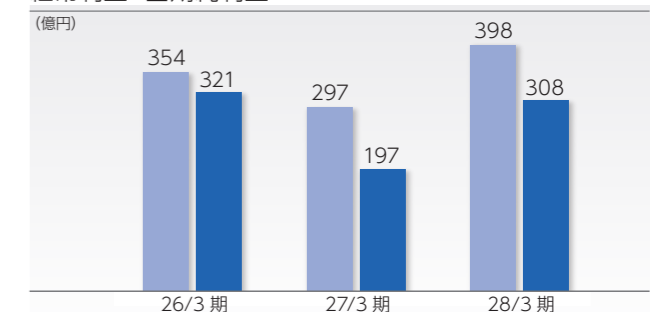
預金等残高(預金+譲渡性預金)は、個人・法人を中心として、前期末比1,116億円増加

経費・コアOHR



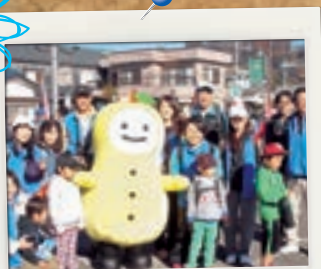
経費は、前期比9億円減少
コア業務粗利益を分母とするコアOHRも、同比3.6ポイント改善

経常利益・当期純利益



経常利益は、コア業務純益の増加や与信関係費用の減少により、前期比100億円、
当期純利益は同比110億円それぞれ増加

地域の皆さまとあしぎんの思い出



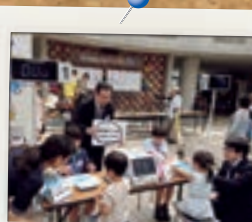
茂木の自然を
歩いて、食べて、楽しんで



足利織姫神社の清掃活動



足尾の山での植樹活動



子ども向けおしごと体験



桐生八木節まつり



1億円の重さを体感!



お金のマジックショー



宇都宮ブランド
「雷都物語」のPR



お金の体験学習
おこづかいゲーム



FIBA3x3world Tour
UTSUNOMIYA Masters



行田マラソン



ふるさと宮まつり

発行/平成28年10月

足利銀行広報室

〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4-1-25

TEL028-622-0111 (代表) <http://www.ashikagabank.co.jp>

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。